



## MANIX REPORT

## マニックスレポート

### 「シーンでつかむ」

新型コロナウイルスにより1年延期になった東京オリンピック・パラリンピックがもたらすはずだった経済効果、ウッドショック、資材の価格高騰、記録的な豪雨など、様々なことが業界に影響を及ぼしています。短期的な需要回復は不透明な状況ではありますが、新たな危機に向けての備えは必要です。このような状況だからこそ、チャンスをつかむ為の行動が重要となります。

業界は違いますが、日経新聞の記事によると、ワークマンは作業着を「アウトドア用のカジュアル衣料品」と位置づけ、一大ブランドにのし上がりました。コカ・コーラは「ショット&ブレイク」とのネーミングで「キャップが付いた缶コーヒー」という新しい飲料としての位置づけにより、女性比率を15%から25%まで高めました。「シーンでつかむ」ことがチャンスをつかむことに繋がっているのです。昨年の特別定額給付金(10万円)の時期には住設商品、特にガスコンロ、食洗機やエアコンなどの単品取替需要が増え、出荷台数も伸びたとのメーカー様のお話を思い出します。現在、新型コロナでの消費活動の自粛で家計に使われずに残っている「新型コロナ貯蓄」は、勤労者世帯平均で約30万円、引退世帯で45万円まで積み上がっており、ワクチン接種が進む秋以降は消費回復が明確化する見通しという記事もあり、このようなシーンがチャンスに結び付くということが考えられます。

マニックスとしても回復後の市場を予測し、またいち早くとらえ、その環境の変化に対応した商品や提案、サービスを提供して参ります。  
(山田 和紀)

### 「机上の整理について」

Vol.160ではマニックス全社必達項目の第一「整理の基本」のお話をしました。基本ができたところで、次は「机上の整理」についてお話しをしたいと思います。

#### Pointその1

【机上を物置にしない】

進行中の作業に必要なものだけ置く

⇒探す時間を節約

⇒作業への集中力と効果が

UP!



#### Pointその2

【「仕掛かりBox」を作る】

①進行中の案件ごとの書類をクリアファイルにまとめる

②ファイルボックスに立てて管理

③帰宅時にはボックスごと引き出しに片づける

④その日の作業をリセット。次の日、新しい気持ちで

作業を始める

ことで仕事へ

の集中力も

UP!



「仕掛かりファイリング」のポイント

- ◎ 1ホルダーずつ立てて収納すること  
(横かすると下の案件が見られなくなるから)
- ◎ 使用したら一番手前にホルダーを置く  
(一番奥にある案件の使用頻度は低くなる  
=仕掛かりでない)

#### Pointその3

【置き場所を決める】

全ての物に、机上以外の置き場所を決める。

⇒「そんなスペースがない！」

という方は、引き出しを

有効活用

<MANIX・3Sチーム>

## マニックス イベント告知!!

10月15日(金) TOTO  
16日(土) 「リフォームショールームフェア」  
10:00~17:00 <場所>TOTO姫路ショールーム

11月19日(金) LIXIL  
20日(土) 「リフォームフェア」  
10:00~17:00 <場所>LIXIL姫路ショールーム

※上記イベントにつきましては、新型コロナウイルスの影響により、中止または延期になる場合があります。

- ☑ 蓄電池や太陽光パネル、サブスクリプションで  
<日本経済新聞>
- ☑ 大和ハウス、積水化学、旭化成、第一四半期決算増益  
<新建ハウジング>
- ☑ 住団連が住宅の浸水対策マニュアルを公開  
<日経クロステック>

気になった記事があれば、ネットやTwitterで検索!